

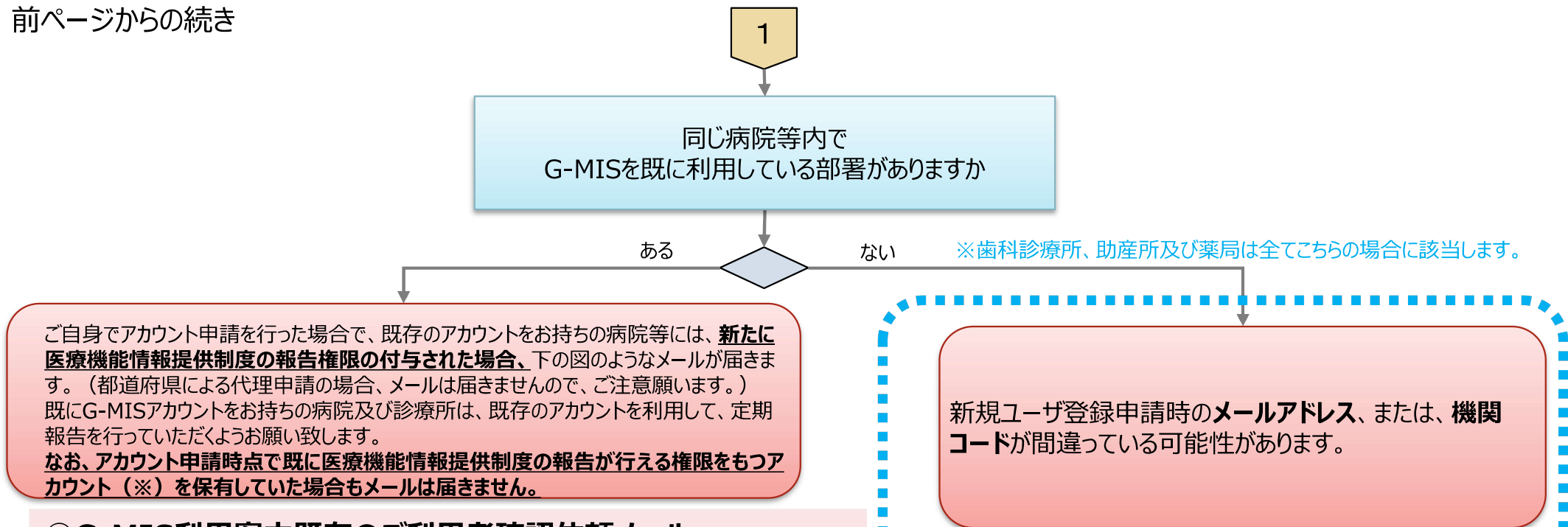
# アカウント発行通知に係る トラブル対処方法について

- G-MIS利用案内メールが届かない等のトラブル発生時、参照してください。



# メールが届かなかった場合の対処

## ○ 前ページからの続き



### ③ G-MIS利用案内既存のご利用者確認依頼メール (イメージ)

件名：【厚生労働省G-MIS事務局】報告機関内でのG-MISご利用者の確認依頼  
送信元：G-MIS事務局 <info@g-mis.net>



※既存のアカウントでログインした場合、メニュー画面に「医療機能情報提供制度ボタン」があり、ボタン押下すると、G-MISによる報告の開始日は令和6年1月5日であることのメッセージが表示されます。なお、令和6年1月5日以降は実際の報告画面が表示されます。

### 対応方法1

### メールボックスの空き容量が不足していた場合

- メールボックスの空き容量が不足している場合に空き容量を増やす方法は、ご利用中のメールソフトウェアにより、対応方法が異なります。手順等については、ご利用中のメールソフトのホームページ等でご確認ください。
- メールサーバー上でメールが保管されている場合には、メールボックスの空き容量を確保した後、メールサーバからメールが再送されます。
- もしも、メールが受信できなかった場合には、G-MIS利用案内メールの再送はできませんので、大変恐れ入りますが、都道府県窓口「ログインID」をご確認の上、G-MISのログイン画面 (URL : <https://www.med-login.mhlw.go.jp/>) から「パスワードをお忘れですか？」のリンクを押し、パスワードリセットを実施していただくようお願いします。



G-MISログイン画面

## 対応方法2

## 迷惑メールフォルダにメールがあった場合

○ 以下の手順に従い、該当する対処を実施してください。

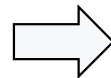
①メールを「受信トレイ」など安全なフォルダに移動する

②メールに記載のURLにアクセスする

③「G-MIS利用案内メール」に記載されるパスワード設定用のURLにアクセスし、パスワード設定を実施する

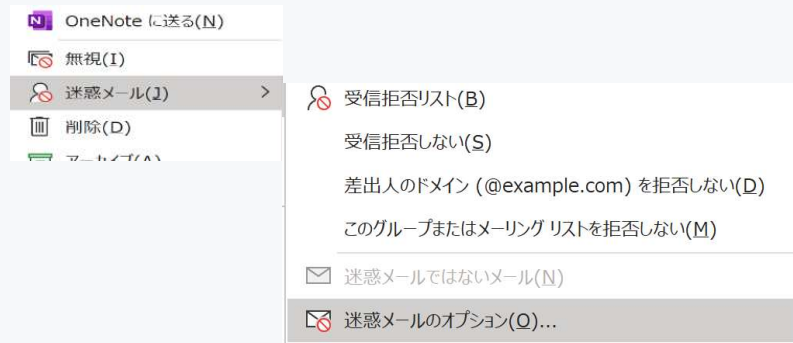
④送信元メールアドレス ([info@g-mis.net](mailto:info@g-mis.net)) を「安全なアドレス」として設定する

※「安全なアドレス」に設定する方法は、お使いのソフトウェアにより異なりますので、ソフトウェアのマニュアル等を参照ください。



【Outlookの場合の例】

- ・該当のメールを右クリックする
- ・「迷惑メール(J)」→「迷惑メールのオプション(O)」を選択



- ・「信頼できる差出人のリスト」タブを開く
- ・リストに送信元アドレスを追加し、「追加(D)」をクリック
- ・画面下の「適用(A)」をクリック



## 対応方法3（担当者が退職等で不在のため、メールが確認できない）

### 対応方法3

### 担当者が退職等で不在のため、メールが確認できない

- 申請時のメールアドレスを持つ担当者様が退職や異動等で不在となり、「G-MIS利用案内メール」が届いているかを確認できない場合、都道府県窓口にお問い合わせいただき、「G-MIS利用案内メール」が「不達」となっているか、「送信完了」となっているかをご確認いただくようお願いいたします。
- 上記の結果、メールが「不達」となっている場合には、もう一度新しいメールアドレスでの「新規ユーザ登録申請」を行っていただく必要がございます。「送信完了」の場合には、以下の情報を都道府県窓口ご連絡し、**メールアドレスの変更依頼**を行っていただくようお願いいたします。
  - 報告機関名
  - 機関コード（機関コードが分からない場合、都道府県で調べます）
  - 変更前メールアドレス
  - 変更後メールアドレス
- また、「G-MIS利用案内メール」が届いているようだが、閲覧権限を持つ方がいらっしゃらないためメールを見ることができないという場合にも、以下の情報を都道府県窓口ご連絡し、**メールアドレスの変更依頼**を行っていただくようお願いいたします。
  - 報告機関名
  - 機関コード（機関コードが分からない場合、都道府県で調べます）
  - 変更前メールアドレス
  - 変更後メールアドレス
- 都道府県窓口へ連絡してから通常1～2週間後、都道府県窓口からメールアドレスの変更が完了した旨の連絡があります。その際、「ログインID」をお知らせしますので、G-MISのログイン画面（URL：<https://www.med-login.mhlw.go.jp/>）から「パスワードをお忘れですか？」のリンクを押し、パスワードリセットを実施していただくようお願いいたします。



G-MISログイン画面

## 対応方法4 メールにあるURLにアクセスできない

○ 「このサイトにアクセスできません」というメッセージが出た場合、以下の理由などが考えられます。

- ① ブラウザのキャッシュが溜まっている
- ② サイトにフィルターがかかっている
- ③ サーバーがメンテナンス中などで利用できない状態にある

①ブラウザのキャッシュが溜まっている

ブラウザの「キャッシュクリア」を行ってください。

②サイトにフィルターがかかっている

以下のサイトをホワイトリストに入れて  
いただくよう情報システム管理者へ  
依頼してください。

<https://www.g-mis.mhlw.go.jp/>

③サーバーがメンテナンス中などで利用できない  
状態にある

しばらく待ってから、アクセスいただくよう  
お願いします。

※キャッシュクリアの方法はブラウザごとに異なります。ブラウザのマニュアル等を参照ください。

### 【Edgeの場合の例】

- ・「設定」→「プライバシー、検索、サービス」
- ・「閲覧データのクリア」→「クリアするデータの選択」でクリアを行ってください。

#### 設定



# 対応方法5（メールが届いていない場合）

## 対応方法5

既存のアカウントが無いにも関わらず、G-MIS利用案内メールが届かない

○ この場合、以下の理由が考えられます。

- ① 申請時のメールアドレスが間違っている、又は無効になっており、メールが送信エラーとなっている
- ② 病院等のご担当者様が把握していない既存のアカウントが存在する
- ③ 新規ユーザ登録申請時、機関コードを誤って登録してしまった

①申請時のメールアドレスが間違っている、又は無効になっており、「メールが送信エラー」となっている

まずは、都道府県の窓口にお問い合わせください。  
「G-MIS利用案内メール」が「不達」となっているか、「送信完了」となっているかをご確認いただくようお願いいたします。

②病院等のご担当者様が把握していない既存のアカウントが存在する

機関内でご確認いただき、どうしても分からない場合には、**都道府県の窓口**へお問い合わせいただくようお願いします。

③新規ユーザ登録申請時、機関コードを誤って登録してしまった

申請時の機関コードが間違っていた場合、再申請が必要となります。

「送信完了」だった場合

「不達」だった場合

## 対応方法3

申請時のメールアドレスや機関コードが間違っていた場合等においては、**もう一度「新規ユーザ登録申請」を実施する**必要がございます。  
なお、正しい機関コードは、**都道府県の窓口**へお問い合わせいただくようお願いします。

➡以下のURLから「新規ユーザ登録申請」を再度実施してください。

<https://www.g-mis.mhlw.go.jp/user-Registration-Form>